

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔看護学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(看護学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔検査技術科学専攻〕

＜人材育成の目標＞

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

＜入学に際し必要な基礎学力＞

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔理学療法学専攻〕

＜人材育成の目標＞

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

＜入学に際し必要な基礎学力＞

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔作業療法学専攻〕

＜人材育成の目標＞

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。

- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。